

## 2022 年度テーマ特集「文体、ジャンルの特徴をとらえる計量研究」への 投稿論文募集のお知らせ

計量国語学会では、2016 年度よりテーマ特集を始めました。2021 年度テーマ特集「新しい計量的語彙研究」に続き、2022 年度テーマ特集への投稿を募集します。

**テーマ特集タイトル** 文体、ジャンルの特徴をとらえる計量研究

**趣旨** 文体は日本語研究では古くからなじみのある分野である。とくに作家の個人文体を捉える試みは文学における非計量的な研究も含めて長い歴史がある。また、文章心理学とも称される計量文体論は 1960 年代に MVR などの指標が提案され、その後の研究の基礎が築かれた。また、特定のジャンルの言語的特徴を計量的に明らかにする研究では、テーマとして文学作品だけでなく、流行歌、漫画などの言語も扱われ、多様な広がりを見せている。コーパスの利用が盛んになった近年では、複数のジャンルをさまざまな指標で比較する研究も増えている。

文体は言語的指標や印象評定を用いて捉えることが多いが、個々の指標について十分にその性質が明らかにされているとは言えない。また、ジャンルや文体と関連のある指標が注目されるが、関連のない、いわば普遍的な性質を持つ指標も言語の特性を考える上では重要であろう。データを使った実験的な研究が容易になった現在、新たな視点からの文体やジャンルの研究が期待される。研究対象は現代語の書き言葉だけでなく、古典、話し言葉、他言語との対照も含む。応用研究として、教育（国語教育、日本語教育）やツール開発なども今回の特集の視野に入る。本特集では以下のような論文を一般投稿として募集する。

- (1) 著者（書き手、話し手）の特徴を計量的に捉える研究
- (2) 文体やジャンルの特徴を計量的に捉えたり、比較・分類したりする研究
- (3) 文体やジャンルを捉えるための指標や統計量に関する研究
- (4) 文体やジャンルの情報を活用したデータやツールの紹介

### スケジュール

2021 年 3 月 20 日 投稿受付開始

2022 年 3 月 **20 日** 投稿受付終了 **(事情により締切日を繰り上げました)**

2022 年 12 月 20 日 33 巻 7 号に掲載

(査読で改稿に時間を要した場合、次号以降の掲載になることがあります)

**テーマ特集原稿投稿宛先** [submission@math-ling.org](mailto:submission@math-ling.org)

通常の投稿先と同じです。投稿時に 2022 年度テーマ特集への応募であることを明記してください。テーマ特集への投稿についても一般の投稿と同じように査読を行います。今回の投稿カテゴリーは、「論文A」「論文B」「研究ノート」「研究資料」「書評・文献紹介」のいずれかとします。投稿と同時に当学会に入会することができます。その場合は、学会事務局にもメールでご一報ください。事務局のアドレスは、[office@math-ling.org](mailto:office@math-ling.org) です。